ユーザーマニュアル

デジタルオーディオプレーヤー

MP330

目次

はじめに｜

トランセンドの **MP330** をご購入いただき誠にありがとうございます。このデバイスはフラッシュメモリを搭載したポータブル音楽プレーヤーで、FM ラジオ、ボイスレコード、ライン入力録音、歌詞表示機能、A-B リピート機能、再生速度調節機能など多くの機能を備えています。更に、Hi-speed USB 2.0 インターフェイスによりコンピュータとのデータ転送も快適に行うことができます。トラックの指定セクションを繰り返し再生できる A-B リピート機能とトラックの再生速度を調節する再生速度調節機能は言語学習等に最適です。また、ボイスメモを残したり、会議や講義を録音できるボイスレコードは大変便利です。スタイリッシュなトランセンドの **MP330** はデジタルミュージックを楽しむのに最適です。

パッケージ内容｜

MP330 のパッケージには以下が同梱されています。

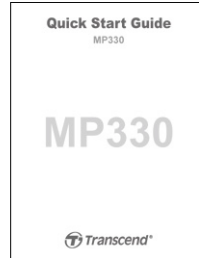
- MP330

- クリップ

- イヤホン

- ライン入力録音ケーブル

- クイック操作ガイド(QSG)

Quick Start Guide
MP330
MP330
Transcend

特色｜

- MP3 / WMA / FLAC / WAV フォーマットに対応
- 白色テキスト表示の有機 EL ディスプレイ
- FM ラジオ(FM 録音、20 局を設定可能)
- 内蔵マイクによるボイスレコードと CD プレーヤー等からのライン入力録音
- プレイリスト機能
- 歌詞表示機能(Winamp 等の歌詞入力に対応したソフトウェアが別途必要)
- 効果的なボイスレコードが可能な VAD (Voice Activation Detection)機能
- トラックの指定セクションを繰り返し再生できる A-B リピート機能
- 再生速度調節機能(MP3/WAV フォーマットのみ対応)
- メニュー、曲名/アーティスト名/歌詞を 14 ヶ国語で表示対応
- データ転送/ストレージが可能な USB フラッシュドライブ
- スリープタイマー
- 消費電力を抑えるスクリーンセーバーと自動シャットダウン機能
- カスタマイズ可能なユーザーEQ を含む 7 種類のイコライザーモード
- 充電式リチウムイオンバッテリーによる電源供給(フル充電で最大 12 時間の連続音楽再生が可能)*
- コンピュータへの簡単接続と快適なデータ転送が可能な USB 2.0 対応のコネクタが内蔵
- 時刻&日付表示

*最大連続音楽再生可能時間はスクリーンセーバーを“10-Sec/Blank”に、歌詞表示を“Disable”に設定した場合のものです。

システム動作環境｜

- USB ポート搭載のデスクトップまたはノートブック
- 以下のオペレーションシステムのうちいずれか
  - Windows® 2000
  - Windows® XP
  - Windows Vista®
  - Windows® 7
  - Mac® OS 10.0 以降
  - Linux® Kernel 2.4 以降

ご使用する前に｜

以下の安全のガイドラインにしたがってご使用ください。

通常の使用

- パッケージの開封は注意して行ってください。
- USB ケーブルを接続する前に端子のサイズや形状を確認してください。
- 付属のケーブル類を使用してください。仕様に対応していないケーブルを使用した場合、MP330 にダメージを与える可能性があります。
- MP330 を USB ハブに接続しないでください。複数のデバイスを接続した USB ハブと使用した場合、十分な電源が供給できず **MP330 にダメージを与える恐れがあります**。再生可能時間が短くなったり、設定がリセットされたり、ファームウェアが損傷するなどの原因となります。
- 水や他の液体が MP330 にかからないようにしてください。
- 湿った/濡れた布で本体ケースを拭かないでください。
- 下記の場所で使用や保管をしないでください。下記の場所では MP330 を使用したり、保管したりしないでください。
    - 直射日光の当たる場所
    - エアコン、ヒーターや熱源をもつ機器の近く
    - 直射日光の当たる車の車内
- 充電が完了したらプレーヤーは外してください。長時間の充電は避けてください。
- 湿高温や直射日光の当たる場所で充電しないでください。
- バッテリーを最大限のパフォーマンスで利用するために、頻繁に使わない場合でも毎月 1 回はデバイスを使用し充電するようにしてください。

データのバックアップ

- トランセンドはデータの損失や損傷には一切の責任を負いません。
  定期的にコンピュータやストレージメディアに MP330 のバックアップをとることをお勧めします。
- 高速データ転送を利用するには、コンピュータの USB ドライバが Hi-Speed USB 2.0 仕様に対応している必要があります。USB ドライバの情報についてはご使用のコンピュータ、またはマザーボードのマニュアルを参照ください。

警告: 聴覚障害のリスク

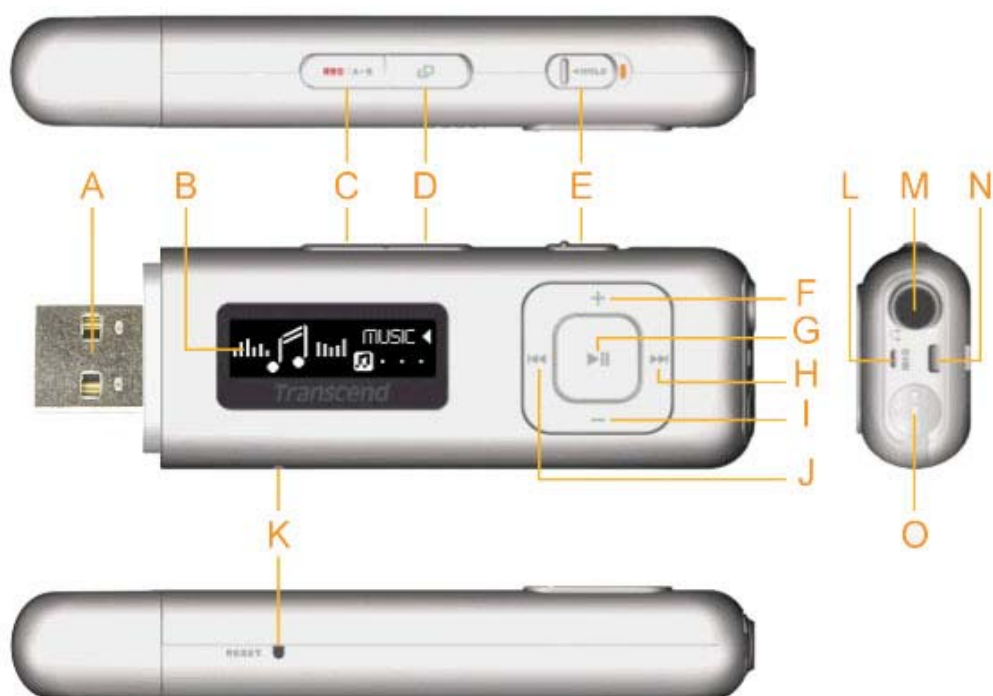
- 習慣的にヘッドホンやイヤホンを使用し、80 デシベル以上で音楽を聴いていると大きな音でも音量が充分ではないという誤った感覚になることがあります。音量を徐々にコントロールし、耳へのダメージ、リスクを減らしてください。
- 聴覚を守るために MP3 プレーヤーの音量を 80 デシベル以下にして、長時間のご使用は避けてください。頭痛、吐き気、聴覚障害などの症状が現れた場合はご使用をやめてください。
- MP3 プレーヤーの音量は 100 デシベルまでに制限されています。
- MP3 プレーヤーとイヤホンはウォークマン用のフランス規格に準拠しています。(1998 年 7 月 24 日規

定)

- 別のイヤホンを使用する場合は、仕様が付属のイヤホンと同等であるかを確認してください。

注意事項

- 電源をオンにする前にホールドスイッチが解除されているか確認してください。
- MP330 をノートブックコンピュータに接続したままにするとコンピュータのバッテリーを使用することになりますので注意してください。
- “正しい取り外し方”の手順に従って MP330 をコンピュータから取り外してください。
- トランセンドでは特定の製品向けにファームウェアを提供しています。トランセンドのホームページをご確認いただき、最新のファームウェアをダウンロードしてください。
http://www.transcend.co.jp

製品概要

A	**USB** コネクタ**(High-speed USB 2.0)**	
B	有機 **EL** ディスプレイ**(**白色テキスト表示**)**	
C	REC / A•B	**A-B** リピート **/** 録音ボタン
D		メニューボタン
E	◀HOLD	ホールドスイッチ
F	+	音量アップボタン
G	▶II	再生 **/** 一時停止 **/** 電源ボタン
H	▶▶I	次へ **/** 早送りボタン
I	−	音量ダウンボタン
J	I◀◀	前へ **/** 巻戻しボタン
K	リセットボタン	
L	MIC	マイク
M		ヘッドホンジャック
N	ストラップ取り付け穴	
O	ライン入力ジャック	

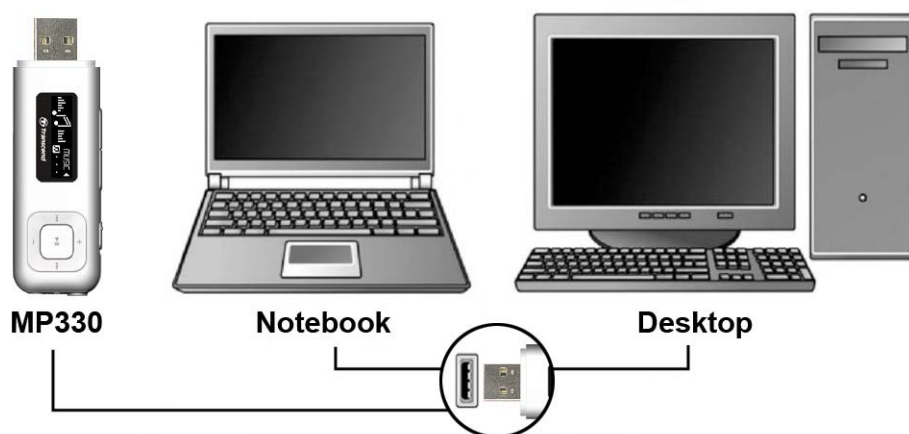
ディスプレイ(音楽再生中)｜

	アイコン	表示
A	録音音源	録音音源(ラジオ、マイク、ライン入力)を表示します。
B	VAD	VAD 機能が有効になっている場合に表示されます。
C	録音品質	録音品質(低、中、高)を表示します。
D	リピートモード	リピートモード(ノーマル、1 曲リピート、全曲リピート、ランダム、フォルダ内ファイルの再生/リピート/ランダム、A-B リピート)を表示します。
E	EQ モード	イコライザーモード(ノーマル、ロック、ポップ、クラシック、ジャズ、バス、ユーザーEQ)を表示します。
F	再生速度	再生速度を表示します。
G	スリープ	スリープタイマーが設定されている場合に表示されます。
H	自動パワーオフ	オートパワーオフ機能が設定されている場合に表示されます。
I	ロック	ホールドスイッチの使用時に表示されます。
J	バッテリー残量	バッテリー残量を表示します。
K	アルバム / アーティスト / 歌詞 / 曲名	楽曲/ファイル、アルバム、アーティスト名や歌詞を表示します。
L	再生時間	曲時間と再生時間を表示します。
M	ファイル数	トラック番号と総ファイル数を表示します。
N	プレイ状態	プレイ状態(再生、一時停止、早送り、巻戻し、停止、録音)を表示します。

基本操作 |

バッテリーの充電

MP330 のキャップを外し、USB コネクタをデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。内蔵のリチウムイオンバッテリーの充電が開始されます。スクリーン右上に充電状態が表示され、アニメーションが停止すると充電完了です。

MP330 にダメージを与える恐れがありますので、MP330 をUSB ハブや外付けのUSB ポート(キーボード、モニター、その他周辺機器)に接続しないでください。充電を行う場合はMP330 を直接コンピュータのUSB ポートまたは弊社のUSB 電源アダプタ(別売)に接続してください。

使用する前に設定メニューで言語設定を行うことをお勧めします。設定方法については**設定モード**の**言語**を参照ください。また、日本でラジオ機能を利用する場合は**設定モード**の **FM 周波数帯**を参照して日本の FM 周波数帯に設定してください。

電源オン

▶II ボタンを長押しして電源を入れます。ディスプレイにアニメーションが現れます。スタートアップ画面が消えるとメインメニューが開き、MP330 が利用可能な状態になります。

- *電源オンには数秒かかります。*
- *電源を入れる際にロックアイコン がディスプレイに表示された場合、MP330 のホールドスイッチ HOLD が有効( )になっています。電源を入れる前には、ホールドスイッチを解除( )してください。*

電源オフ

▶II ボタンを長押しして電源をオフします。

- *電源オフには数秒かかります。*
- *電源オフのアニメーションがディスプレイに表示されます。*

再生

ボタンを押して、選択した音楽、録音ファイルを再生します。

一時停止

ファイルの再生中や録音中に ボタンを押すと一時停止します。

次へ進む

ボタンを押すと次のファイルへ進みます。

前に戻る

ボタンを押すと前のファイルに戻ります。

早送り

ボタンを押し続けると早送りします。

巻戻し

ボタンを押し続けると巻戻しします。

音量を上げる

ボタンを押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

音量を下げる

ボタンを押す、または長押しして適度と思われる音量になるように調節します。

メインメニュー

ボタンを押すとメインメニューに移動できます。メインメニューから音楽、ラジオ、録音、設定の各モードに移動することができます。

A-B リピート

1. 音楽モードで音楽/録音ファイルを再生させ、リピートさせる部分の始まりで REC / A•B ボタンを押します。
2. リピートを終わらせたい部分で REC / A•B ボタンを押します。
3. 指定された部分が繰り返し再生されます。
4. もう一度 REC / A•B ボタンを押すと A-B リピートを終了します。

ホールド

HOLD スイッチを有効にすると、すべてのボタン操作は無効になります。

リセット

MP330 が正しく動作しない場合、リセットボタンを 3 秒～5 秒押し続けることでリセットすることができます。

音楽モード |

ファイルの再生

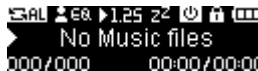
1. ▶II ボタンを長押しして電源をオンにし、メインメニューを開きます。

- *MP330 が電源オンの状態になっている場合は* *ボタンを押してメインメニューを開きます。*

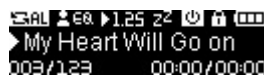
2. |◀◀ / ▶▶| ボタンを押して音楽モードを選択し、 ▶II ボタンを押します。MP330 は自動的に音楽ファイルを検索します。

3. ファイル検索機能または |◀◀ / ▶▶| ボタンでお好みの音楽/録音ファイルを選択します。

4. ▶II ボタンを押すとファイルを再生します。

- *MP330 に対応している音楽フォーマットは仕様で確認ください。*
- *MP330 に利用可能なファイルがない場合、ディスプレイに“** No Music Files ** (音楽ファイルがありません)”メッセージが表示されます。*

ファイル検索

ファイル検索機能を使用することでファイル/フォルダ間の移動が簡単に行えます。

1. 音楽モードで ボタンを長押し、**File Navigator (ファイル検索)**を選択して ▶II ボタンを押します。

2. 利用可能なファイルの一覧が表示されます。

3. ＋ / ― ボタンを押してファイルを選択します。

4. ▶II ボタンを押すと、選択したファイルを再生します。

5. フォルダを開く場合は、フォルダを選択して ▶II / ▶▶| ボタンを押します。

6. フォルダを閉じる場合は |◀◀ ボタンを押すか、 アイコンを選択して ▶II ボタンを押します。

ファイルの削除

1. 音楽モードで ボタンを長押し、**File Navigator (ファイル検索)**を選択して ▶II ボタンを押します。

File Navigator
Playlists

2. + / − / ⏮ / ⏭ ボタンを押してファイルを選択します。

3. REC / A•B ボタンを押し、**Delete (削除)**を選択すると確認メッセージが表示されます。

01 My Heart Will Go
02 Show Me So Lov
押す REC / A•B ▶ Add to My Playlist
Delete

4. ⏮ ボタンを押して **Yes** を選択し、▶II ボタンを押すとファイルを削除します。

Delete ?
Yes No

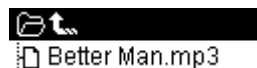
プレイリストに登録したファイルの再生

お気に入りのファイルをプレイリストに登録することで簡単にアクセスできます。MP330 は My Playlist 機能に加え、M3U、PLA、WPL フォーマットのプレイリストにも対応しています。

1. 音楽モードで ボタンを長押し、**Playlists (プレイリスト)**を選択して ▶II ボタンを押します。

File Navigator
Playlists

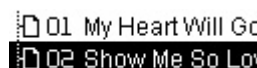
2. My Playlist またはインポートしたプレイリストを選択して ▶II ボタンを押します。

3. + / − ボタンを押してファイルを選択し、▶II / ⏭ ボタンを押すと再生します。選択した楽曲の再生が終わると、リストにある音楽ファイルを再生します。

4. 再生を終了するにはファイル検索機能で別のファイルを選択します。

プレイリストに追加

1. 音楽モードで ボタンを長押し、**File Navigator (ファイル検索)**を選択して ▶II ボタンを押します。

2. + / − / ⏮ / ⏭ ボタンを押して追加するファイルを選択します。

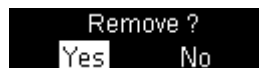
01 My Heart Will Go
02 Show Me So Lov

3. REC / A•B ボタンを押し、**Add to My Playlist (プレイリストに追加)**を選択します。

プレイリストから削除

1. 音楽モードで ボタンを長押し、**Playlists (プレイリスト)**を選択して ボタンを押します。

2. My Playlist を選択して ボタンを押します。

3. / ボタンを押してファイルを選択します。
4. REC / A•B ボタンを押し、**Remove from My Playlist (プレイリストから削除)**を選択します。

5. / ボタンを押して **Yes** を選択し、 ボタンを押すとファイルをプレイリストから削除します。**No** を選択すると、削除をキャンセルします。(***注記:*** *ファイルはプレイリストから削除されますが内蔵メモリからは削除されません。*)

6. プレイリストに登録したすべてのファイルを削除する場合は **My Playlist** を選択し、REC / A•B ボタンを押し、確認メッセージの **Yes** を選択してください。

ラジオモード |

FM 周波数範囲は、設定モードの FM 周波数帯で設定ください。日本で使用する場合は、**日本の FM 周波数帯**に設定する必要があります。

FM ラジオ機能

1. イヤホンをイヤホンジャック に取り付けます。(ラジオを聴く場合は必ず付属のイヤホンを取り付けてください。)
2. ボタンを押してメインメニューを開きます。
3. / ボタンを押してラジオモードを選択し、 ボタンを押します。

4. FM ラジオの周波数がスクリーンに表示されます。

○ *初めてご使用する場合、全チャンネルは一度オートスキャンされ、強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。再度スキャンを行う場合は**設定モードの FM リセット**を実行してください。*

チャンネルの選択

手動でラジオチャンネルを選択する場合は / ボタンを押して FM 周波数を調節し、お好みのチャンネルを選択します。(周波数は、各ボタンを一回押すごとに 0.1MHz 単位で調節されます。) 或いは、 / ボタンを長押しすることで、次のチャンネルをオートスキャンできます。

チャンネルの保存

MP330 のメモリにお好みの 20 チャンネル(CH01 ~ CH20)が保存できます。

1. / ボタンを押して保存するチャンネル(周波数)を選択します。

2. REC / A•B ボタンを押すとチャンネル番号のセレクターが表示されます。(長押ししないでください。)

3. / ボタンを押してチャンネル番号を選択します。

4. REC / A•B ボタンを押すと設定中の周波数を選択したチャンネル番号に保存します。

保存したチャンネルの選択

1. ラジオモードで REC / A•B ボタンを押すとチャンネル番号が表示されます。(長押ししないでください。)

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押してお好みのチャンネル番号を選択し、▶II ボタンを押すと選択した保存したチャンネルにアクセスします。

FM 録音

1. お好みのチャンネル(周波数)を選択します。

2. REC / A•B ボタンを 2 秒間押すと録音が始まります。

3. ディスプレイには録音している FM 録音ファイル名が表示されます。

4. 録音中に ▶II ボタンを押すと録音を一時停止し、再度 ▶II ボタンを押すと再開します。

5. REC / A•B ボタンを 2 秒間押すと録音を停止し、ラジオモードに戻ります。

- *FM 録音ファイル名は**“MonthDayF###.WAV”**となります。*

  例: 0101F012.WAV は 1 月 1 日に作成した 12 番目のファイルという意味です。

- *FM 録音ファイルは **/FMIN.DIR** フォルダに保存されます。音楽モードのファイル検索機能で検索できます。*

- *録音のサンプル周波数の調節は**設定モード**の**録音設定**の**録音品質**を参照ください。*

録音モード |

MP330 には 2 通りの方法で録音開始が行えます。

- ○ ボタンを押してメインメニューを開き、録音モードを選択する。

- ○ REC / A•B ボタンを 2 秒間長押しする。

MP330 には以下の録音に対応しています。

- ボイスレコード
- ライン入力録音
- FM ラジオ録音

- ○ *録音ファイルは音楽モードのファイル検索機能でアクセスできます。*

ボイスレコード

1. メインメニューで録音モードを選択するか、ラジオモードを除くすべてのモード時に REC / A•B ボタンを 2 秒間押すことで内蔵マイクによる録音が開始されます。
2. ディスプレイには録音しているボイスレコードファイル名が表示されます。

3. 録音中に ▶II ボタンを押すと録音を一時停止し、再度 ▶II ボタンを押すと再開します。

4. REC / A•B ボタンを 2 秒間押すと録音を停止し、メインメニューに戻ります。
   - ○ *ボイスレコードファイル名は**"MonthDayM###.WAV"**となります。*

     例: 0113M012.WAV は 1 月 13 日に作成した 12 番目のファイルという意味です。
   - ○ *ボイスレコードファイルは **/ MICIN.DIR** フォルダに保存されます。音楽モードのファイル検索機能で検索できます。*

- ○ *録音のサンプル周波数の調節は**設定モード**の**録音設定**の**録音品質**を参照ください。*
- ○ *録音品質を向上させるには、MP330 の内蔵マイクを音源に近づけてください。*

ライン入力録音

MP330 の録音音源はデフォルトで内蔵マイクに設定されています。ライン入力録音を行う場合は**設定モード**の**録音設定**の**録音音源**を参照ください。

1. メインメニューで録音モードを選択するか、ラジオモードを除くすべてのモード時に REC / A•B ボタンを 2 秒間押すことでライン入力録音が開始されます。
2. ディスプレイには録音しているライン入力録音ファイル名が表示されます。

3. 録音中に ▶II ボタンを押すと録音を一時停止し、再度 ▶II ボタンを押すと再開します。

4. REC / A•B ボタンを 2 秒間押すと録音を停止し、メインメニューに戻ります。
   - *ライン入力録音ファイル名は**"MonthDayL###.WAV"**となります。*
     例: 0113L012.WAV は 1 月 13 日に作成した 12 番目のファイルという意味です。
   - *ライン入力録音ファイルは **/ LINEIN.DIR** フォルダに保存されます。音楽モードのファイル検索機能で検索できます。*

   - *録音のサンプル周波数の調節は**設定モード**の**録音設定**の**録音品質**を参照ください。*

FM 録音

ラジオモードの FM 録音を参照ください。

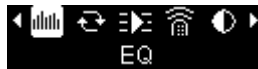
設定モード｜

1. ボタンを押してメインメニューを開きます。
2. / ボタンを押して設定モードを選択し、 ボタンを押します。

3. 設定メニューを閉じるには ボタンを押します。

イコライザー(EQ)モード

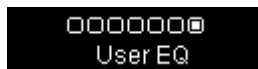
7 種類のイコライザーモード(NOR ノーマル、POP ポップ、ROCK ロック、CLA クラシック、JAZZ ジャズ、BASS バス、U-EQ ユーザーEQ)からお好みの設定が選択できます。

1. / ボタンを押して設定メニューから **EQ** を選択し、 ボタンを押します。

2. / ボタンを押してお好みの EQ モードを選択します。

3. ボタンを押して設定します。

ユーザーEQ

イコライザーの設定をお好みのサウンドにカスタマイズすることができます。

1. / ボタンを押して設定メニューから **EQ** を選択し、 ボタンを押します。
2. / ボタンを押して EQ メニューから **User EQ (ユーザーEQ)**を選択し、 ボタンを押します。
3. / ボタンを押して調節するイコライザーの周波数(**80Hz - 200Hz – 1KHz - 4KHz - 8KHz**)を選択します。**ALL** を選択すると 5 つの周波数を同時に操作できます。
4. / ボタンを押して各周波数のイコライザーレベルを調節します。
5. ボタンを押すと設定を保存し、設定メニューに戻ります。

リピートモード

以下からお好みのリピートモードが選択できます。

モード	説明
Normal (ノーマル)	すべての音楽ファイルを順番に再生します。
Repeat One (1 曲リピート)	1 曲を繰り返し再生します。
Repeat All (全曲リピート)	すべての音楽ファイルを順番に繰り返し再生します。
Shuffle (ランダム)	すべての音楽ファイルをランダムに再生します。
Normal in Folder (フォルダ再生)	フォルダに保存されているすべての音楽ファイルを順番に再生します。
Repeat in Folder (フォルダリピート)	フォルダに保存されているすべての音楽ファイルを順番に繰り返し再生します。
Shuffle in Folder (フォルダランダム)	フォルダに保存されているすべての音楽ファイルをランダムに再生します。

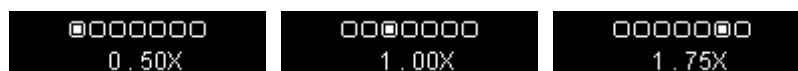
1. / ボタンを押して **Repeat (リピート)**を選択し、 ボタンを押します。

2. / ボタンを押してお好みのリピートモードを選択し、 ボタンを押して設定します。

再生速度

お好みの再生速度(調整範囲: **0.50X**、**0.75X**、**1.00X**、**1.25X**、**1.50X**、**1.75X**、**2.00X**)を設定します。速度変更が可能なファイルは MP3 フォーマットのみです。

1. / ボタンを押して **Playback Speed (再生速度)**を選択し、 ボタンを押します。

2. / ボタンを押してお好みの再生速度を選択し、 ボタンを押して設定します。

録音設定

/ ボタンを押して **Record Settings (録音設定)**を選択し、 ボタンを押します。

録音音源

録音音源(内蔵マイクまたはライン入力)を設定します。

1. / ボタンを押して **REC Source (録音音源)**を選択し、 ボタンを押します。

2. / ボタンを押して **Microphone (マイク)** または **Line-in (ライン入力)** を選択し、ボタンを押します。

Microphone　Line-in

録音品質

録音品質(**Low [高]**、**Medium [中]**、**High [低]**)を設定します。WAV ファイルを保存する場合、高い品質ほどより多くのメモリ容量を必要とします。

1. / ボタンを押して **Record Quality (録音品質)** を選択し、ボタンを押します。

2. / ボタンを押してお好みの録音品質を選択し、ボタンを押します。

Low　Medium　High

録音品質別録音可能時間表

	録音品質	2GB	4GB	8GB
FM / ライン録音	Low (32 Kbps)	128 hrs	256 hrs	512 hrs
	Med (48 Kbps)	85 hrs	170 hrs	340 hrs
	High (64 Kbps)	64 hrs	128 hrs	256 hrs

	録音品質	2GB	4GB	8GB
ボイスレコード	Low (32 Kbps)	128 hrs	256 hrs	512 hrs
	Med (48 Kbps)	85 hrs	170 hrs	340 hrs
	High (64 Kbps)	64 hrs	128 hrs	256 hrs

- *注記：上表は MP330 に十分な空き容量とバッテリー残量がある場合に録音可能な最大時間を示しています。*

VAD (Voice Activity Detection)

VAD は MP330 が音声を感知したときに録音を開始する機能です。音声がなくなった場合、再び音声を感知するまで録音を停止します。この機能を利用することでより効果的なボイスレコードを行うことができます。

1. / ボタンを押して **VAD** を選択し、ボタンを押します。

VAD

2. / ボタンを押して **Enable (オン)** または **Disable (オフ)** を選択し、ボタンを押します。

コントラスト

ディスプレイのコントラストを設定します。高いコントラストを設定するとバッテリーの消費が速くなります。

1. |◀◀ / ▶▶| ボタンを押して **Contrast (コントラスト)**を選択し、▶II ボタンを押して設定します。

Contrast

2. |◀◀ / ▶▶| ボタンを押してコントラストレベルを調節し、▶II ボタンを押して設定します。

スクリーンセーバー

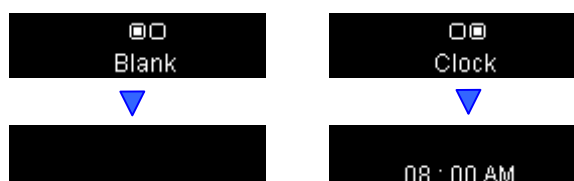
特定時間(10 秒/20 秒/30 秒)にボタン操作がない場合、表示するスクリーンセーバーとタイマーを設定します。スクリーンセーバーは以下から選択できます。

Blank	無表示でバッテリー消費を節約します。
Clock	時刻を表示します。

1. |◀◀ / ▶▶|ボタンを押して **Screen Saver (スクリーンセーバー)**を選択し、▶II ボタンを押して設定します。

Screen Saver

2. |◀◀ / ▶▶| ボタンを押してスクリーンセーバーを起動するタイマー(**Disable [無効]**、**10 sec [10 秒]**、**20 sec [20 秒]**、**30 sec [30 秒]**)を選択し、▶II ボタンを押します。

3. タイマーを設定するとスクリーンセーバー選択画面が表示されます。|◀◀ / ▶▶| ボタンを押してスクリーンセーバーを選択し、▶II ボタンを押して設定します。

歌詞表示

トラックの再生中に歌詞をディスプレイに表示させせます。

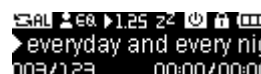
注意： 歌詞ファイルの拡張子は“.LRC”を使用し、対応する音楽ファイルと同じファイル名にする必要があります。

例: 音楽ファイル “GM-Last_Christmas.mp3”と歌詞ファイル “GM-Last_Christmas.lrc”の両方を MP330 に転送してください。

1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **Lyrics Sync (歌詞表示)**を選択し、 ▶II ボタンを押します。

Lyrics Sync

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押して歌詞表示のオン/オフ(Enable / Disable)を選択し、 ▶II ボタンを押して設定します。歌詞表示をオフにすると、アルバム名、楽曲名の情報が音楽ファイルの再生中に表示されます。

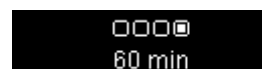
Disable　Enable　▶　everyday and every nig　003/123　00:00/00:00

スリープタイマー

特定時間(15/30/60 分)の経過で MP330 の電源を自動的にオフにするタイマーを設定します。(動作中でも電源はオフとなります。)

1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **Sleep Timer (スリープタイマー)**を選択し、 ▶II ボタンを押します。

Sleep Timer

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押してスリープを起動するタイマーの時間(**Disable [無効]、15 min [15 分]、30 min [30 分]、60 min [60 分]**)を選択し、 ▶II ボタンを押して設定します。

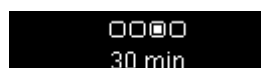
Disable　15 min　30 min　60 min

自動パワーオフ

ボタン操作がない場合、特定時間(15/30/60 分)の経過で MP330 の電源を自動的にオフにするタイマーを設定します。

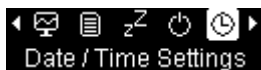
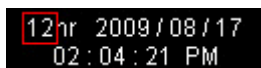
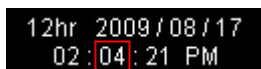
1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **Auto Power Off (自動パワーオフ)**を選択し、 ▶II ボタンを押します。

Auto Power Off

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押してパワーオフの時間(**Disable [無効]、15 min [15 分]、30 min [30 分]、60 min [60 分]**)を選択し、 ▶II ボタンを押して設定します。

Disable　15 min　30 min　60 min

日付/時刻設定

日付と時刻が設定できます。

1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **Date / Time Settings (日付/時刻設定)**を選択し、▶II ボタンを押します。

2. ⏮ / ⏭ ボタンで時刻表示形式(12 Hr [12 時間表示] / 24 Hr [24 時間表示])、年、月、日、時、分、秒、AM/PM を切り換えます。

3. ＋ / － ボタンを押して各値を調節します。

4. ▶II ボタンを押すと日付と時刻を設定します。

ワンポイント: *メインメニューで* ⧉ *を押すと日付と時刻がフルスクリーンで表示させることができます。*

FM 周波数帯

世界の FM 周波数帯(87.5MHz~108.0MHz)または日本の FM 周波数帯(76.0MHz~90.0MHz)を選択できます。

1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **FM Band (FM 周波数帯)**を選択し、▶II ボタンを押します。

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **World FM Band (世界の FM 周波数帯)**または **Japan FM Band (日本の FM 周波数帯)**を選択し、▶II ボタンを押します。

FM リセット

保存したラジオチャンネル(CH 01 ~ CH 20)をリセットします。リセットを行った場合、次回ラジオモードを開いたときに MP330 は自動的に強い電波を受信した周波数を 20 チャンネル分設定します。

1. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **FM Reset (FM リセット)**を選択し、▶II ボタンを押します。

2. ⏮ / ⏭ ボタンを押して **Yes (はい)**または **No (いいえ)**を選択し、▶II ボタンを押します。

言語

楽曲名/アルバム名、アーティスト名、歌詞を表示する言語を設定します。MP330 は 14 ヶ国語に対応しています。

1. / ボタンを押して **Language (言語)**を選択し、 ボタンを押します。

2. / ボタンを押して表示言語を選択し、 ボタンを押します。

プレーヤー情報

MP330 のファームウェアのバージョンや空きメモリ容量が確認できます。

1. / ボタンを押して **Player Info (プレーヤー情報)**を選択し、 ボタンを押します。

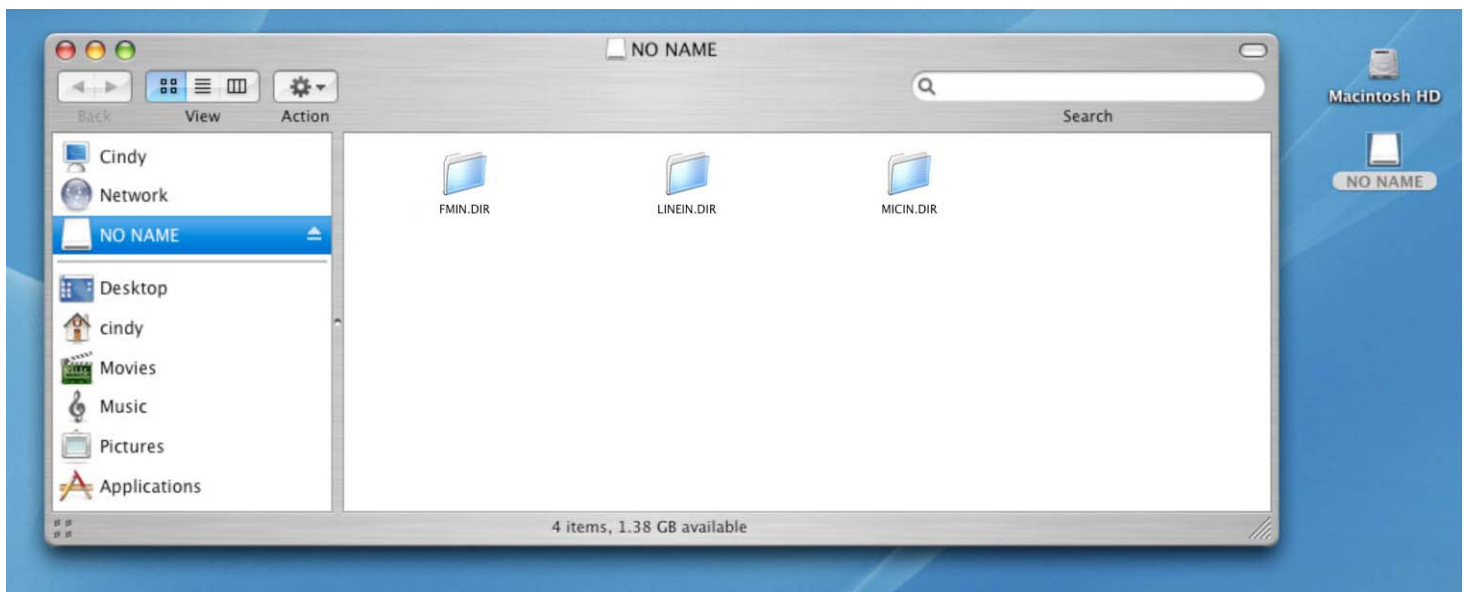
2. ボタン操作を行うと設定メニューに戻ります。

ドライバのインストール｜

Windows® 2000/XP/Vista へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。これらの OS 上では MP330 はデフォルトでサポートされています。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側でデバイスに必要なファイルをインストールします。マイコンピュータで、新たに割り当てられたリムーバブルディスクのドライブ番号が確認できます。

Mac® OS 10.0 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに接続するだけで、OS 側で自動認識します。(USB ドライバのアップデートが必要な場合があります。)

Linux® Kernel 2.4 以降へのドライバのインストール

ドライバは必要ありません。利用可能な USB ポートに MP330 を接続します。

1. MP330 のディレクトリーを作成します。

   例: **mkdir /mnt/MP330**

2. MP330 を取り付けます。

   例: **mount –a –t msdos /dev/sda1/mnt/MP330**

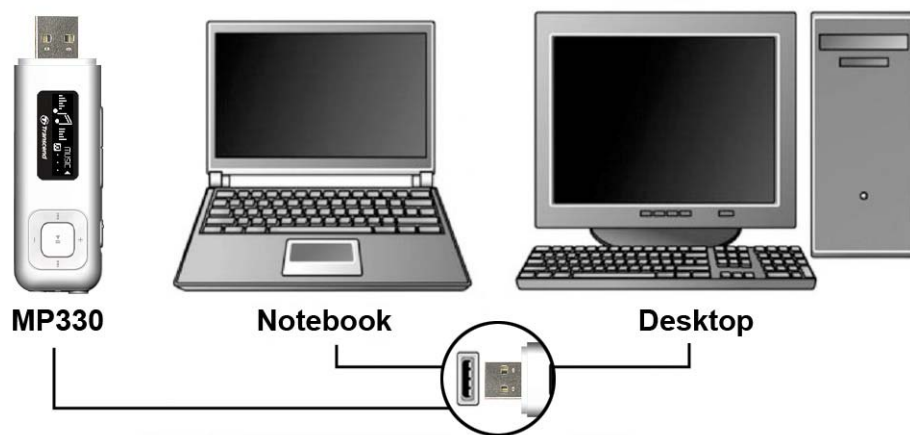
 MP330 を Windows®でフォーマットしないでください。

コンピュータへの接続

ファイルの転送

MP330 で音楽を楽しむには対応ファイルをプレーヤーに転送してください。MP330 をコンピュータに接続している間はファイル転送のみが可能です。音楽ファイルの再生や録音を行う場合はコンピュータから取り外してください。

MP330 にダメージを与える恐れがありますので、MP330 を USB ハブや外付けの USB ポート(キーボード、モニター、その他周辺機器)に接続しないでください。　*充電を行う場合は MP330 を直接コンピュータの USB ポートまたは弊社の USB 電源アダプタ(別売)に接続してください。*

1. MP330 のキャップを外し、USB コネクタをデスクトップ/ノートブックコンピュータの利用可能な USB ポートに接続します。内蔵リチウムイオンバッテリーの充電が開始されます。

2. コンピュータに接続すると、MP330 のディスプレイに“CONNECTED”メッセージが表示され、ファイルの転送が可能な状態であることを示します。

- **MP330 をコンピュータに接続している場合は音楽再生や録音は利用できません。**

3. Windows®をご使用の場合、MP330 に対応する新しく割り当てられたドライブ番号のリムーバブルディスクドライブがマイコンピュータで確認できます。

マイコンピュータ(例: Removable Disk [F:])

4. MP330 をコンピュータから取り外す際は、必ずコンピュータスクリーン下側の Windows®のツールバーにある“ハードウェアの安全な取り外し”アイコンをクリックし、正しい方法で取り外しを行ってください。

- ファイルの転送中はプレーヤーのディスプレイにファイル転送中を示す“*WRITING…*”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのディスプレイは“*CONNECTED*”メッセージに戻ります。

- コンピュータへのファイル転送を行う間、ディスプレイには転送中を示す“*READING…*”メッセージが表示されます。ファイルの転送が完了するとプレーヤーのディスプレイは“*CONNECTED*”メッセージに戻ります。

データ転送中は **MP330** を取り外さないでください。MP330 は正しい方法でコンピュータから取り外してください。

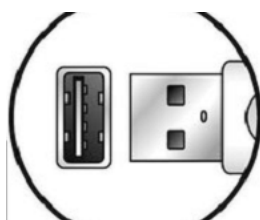
コンピュータからの正しい取り外し方

MP330 は以下の手順に従って取り外してください。

■ **Windows® 2000/XP/Vista から MP330 を取り外すには**

1. システムトレイにあるハードウェアアイコン を選択します。
2. **'Safely remove Hardware'** ハードウェアの安全な取り外しというポップアップウィンドウが現れます。クリックして続けます。

3. "The 'USB Mass Storage Device' device can now be safely removed from the system."デバイスは安全にシステムから外すことができますというメッセージボックスが現れます。

4. MP330 をコンピュータから取り外します。

■ **Mac® OS 10.0 以降から MP330 を取り外すには**

1. MP330 のディスクアイコンをドラッグ&ドロップでゴミ箱に入れてください。
2. USB ポートから MP330 を取り外します。

■ **Linux® Kernel 2.4 以降から MP330 を取り外すには**

1. **unmount /mnt/MP330** を実行します。
2. USB ポートから MP330 を取り外します。

トラブルシューティング｜

もし故障が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも FAQ とサポート情報を公開しております。

OS が MP330 を認識しません

下記の項目をチェックしてください。

- MP330 が正しく USB ポートに接続されていますか。接続されていない場合は、一度取り外してから再度接続してください。
- MP330 が Mac®キーボードに接続されていませんか。接続されている場合は、キーボードから取り外して Mac®デスクトップの USB ポートに接続してください。
- その USB ポートは利用可能ですか。利用可能でない場合は、ご使用のコンピュータ(又はマザーボード)のマニュアルを参照して利用可能な状態にしてください。

電源が入りません

下記の項目をチェックしてください。

- MP330 がコンピュータに接続している間は電源が入りません。接続されている場合は、取り外してください。
- ホールドスイッチが有効になっていませんか。その場合は解除してください。
- 十分なバッテリーが残っていますか。バッテリーがない場合は、充電してください。

MP330 にファイルが転送できません

MP330 をコンピュータから外し、接続し直してください。問題が解決しない場合は、リセットボタンを 3 秒~5 秒押し続けることで MP330 をリセットすることができます。

ボタンを押しても動きません

ホールドスイッチが有効になっていませんか。その場合は解除してください。

トラックを再生して聴けません

- MP330 に音楽ファイルがありますか。ない場合は、まず始めにコンピュータまたはインターネットから音楽ファイルを転送する必要があります。
- イヤホンは正しくイヤホンジャックに接続されていますか。接続し直して確認ください。
- 音量は適当ですか。そうでない場合は、音量を調節してください。

曲名/アルバム名/アーティスト名がスクリーンに正しく表示されません

- MP330 では英語が初期言語に設定されています。始めに言語設定を行ってください。***例: 日本語文字を正しく表示させるには言語設定を日本語にしてください。***
- ID3 タグの情報が優先的にディスプレイに表示されます。ID3 タグは Windows Media Player や Winamp 等を使用して修正できます。
- ID3 タグが空の場合、ファイル名がスクリーンに表示されます。

録音ができません

録音ファイルを保護するために、MP330 は 2 つのメカニズムを備えています。

- バッテリー残量が 10%未満になると、録音モードを開くことはできません。
- 録音中にバッテリー残量が 10%未満になると MP330 は自動的に録音を保存します。

トラックの再生サウンドが断続的にとぎれます

イヤホンをジャックに接続し直して、正しく接続されているか確認してください。

自動的に電源がオフになります

MP330 にはスリープ機能や自動パワーオフ機能があります。これらが設定されている場合、MP330 が起動してから特定時間を経過すると作動し、自動的に電源がオフになります。設定モードの項目を参照してください。

MP330 が正常に動きません

MP330 が正常に動作しない場合やフリーズした場合は電源のオン・オフを数回繰り返してください。問題が解決しない場合はリセットボタンをペンなどで 3 秒~5 秒押し続けることで MP330 をリセットすることができます。

MP330 へコピーしたファイルが見つけられません

再度ファイルをコピーし、コピーが完了後に、**コンピュータからの正しい取り外し方**を参照して MP330 を取り外してください。

削除したはずのファイルがまだあります

再度ファイルを削除し、削除が完了後に、**コンピュータからの正しい取り外し方**を参照して MP330 を取り外してください。

Windows®でフォーマットした後 MP330 が使用できません

Windows®の”クイックフォーマット”や”フルフォーマット”を使ってフォーマットをすると MP330 のデフォルトフォーマットを壊してしまいます。デフォルトフォーマットを取り戻すには以下のリンクを参照し、MP330 のファームウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

http://www.transcend.co.jp

Windows Media Player のバージョンが分かりません

- Windows Media Player を起動させます。
- ヘルプメニューをクリックし、Windows Media Player バージョン情報の項目を選択します。
- Windows Media Player のバージョンが画面に表示されます。

歌詞表示機能を有効にしても歌詞が表示されません

歌詞を表示させるには Winamp 等の歌詞表示に対応したソフトウェアが別途必要となります。詳細は下記リンクを参照ください。

http://www.transcend.co.jp/support/faq/JP/FAQ_510_jp.htm

“Insuffucient Power (供給電源が不十分です)”のメッセージが表示されます

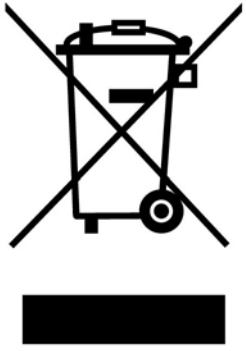
充電の際に USB ポート経由で供給される電源が安定していない場合や十分でない場合にこのメッセージが表示されます。MP330 自体に問題はありません。MP330 は USB ハブ等を使用せず、直接コンピュータの USB ポートに接続して充電してください。

仕様｜

サイズ**(L x W x H):**	83 mm x 25.5 mm x 11.5 mm
重量**:**	25g
音楽フォーマット**:**	MP3、WMA、FLAC、WAV
録音フォーマット**:**	IMA_ADPCM (WAV)
再生可能時間**:**	最大 12 時間の連続音楽再生(フル充電時)
圧縮率**:**	32Kbps ~ 320Kbps
データ保持期間**:**	最大 10 年
消去サイクル**:**	≥ 100,000 回
SN 比**:**	≥ 90dB
認証**:**	CE、FCC、BSMI、C-tick
保証期間**:**	2 年(バッテリーは 6 ヶ月)

ご注文情報｜

製品名	*容量*	*型番*
MP330	2GB	TS2GMP330
MP330	4GB	TS4GMP330
MP330	8GB	TS8GMP330

リサイクルと環境への配慮 |

製品のリサイクル(WEEE): 本製品はリサイクルまたは再使用が可能な高品質の部材を使用して設計および製造されています。車輪付きゴミ箱にバツ印の入ったマークは WEEE 指令対象製品であることを示しています。

電気・電子機器を廃棄する際には、販売店による引取りなど、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、古くなった製品は適切な方法で廃棄するようにしてください。

バッテリーの廃棄: このマークは EU 新電池指令(2006/66/EC)に該当する充電式バッテリーを内蔵している製品に表示されており、適切な方法で廃棄する必要があります。

バッテリーを廃棄する際には、必ず各国の法律に従ってください。環境や健康に悪影響を及ぼす可能性がありますので、バッテリーは適切な方法で廃棄するようにしてください。

取替え不可なバッテリーが内蔵されている製品についてはバッテリーを取り外す(または取り外そうとする)と保証が無効となります。製品を廃棄する際に取り外して適切に廃棄してください。

保証規定｜

“枠を越えて、更に上に”はトランセンドのカスタマーサービスにおける姿勢です。私たちは常に自身を業界基準よりも高い位置に置くように心がけています。それはお客様の満足を得られるための私たちの義務だと思っております。

トランセンドの製品は全て保証付きで、不良品のないようにテストを受け、公示している仕様に準拠していることを確認しています。トランセンドの MP330 が、推奨された環境において通常の使用をしている間に、製造や部品の不備のせいで不具合が起きた場合、保証期間内であれば修理もしくは同等の製品との交換を行います。ここでは保証の条件と制限事項について述べます。

保証期間: トランセンドの MP330 の保証は、購入日から 2 年間(バッテリーは 6 ヶ月)有効です。保証サービスを受けるには、購入日を証明するものが必要となります。トランセンドは製品を検査し、修理可能であるか、交換が適当であるかどうかを査定します。修理か交換の決定はトランセンドにお任せください。トランセンドでは該当製品と機能的に同等である製品と交換する権利も保有させていただきます。

制限事項: 本保証は、事故、不正扱い、酷使、不正な取付け、改造、天災、間違った使用、電気的問題などによる不良には適応いたしません。また、製品ケースの取り外し、品質シールや製品シリアル番号を含めた製品表面の物理的ダメージ、誤用、改変が認められる製品の保証はいたしません。トランセンドは、ハードディスクやフラッシュメモリデバイスの故障によるいかなるデータの損失について復旧の責任を負いません。トランセンドの MP330 は業界基準に沿っていることが確認されたデバイスと一緒にご使用してください。トランセンドはサードパーティのデバイスとの併用で生じたトランセンド製品不具合によるダメージについての責任は負わないこととします。また、後発的、間接的又は偶発的なダメージや、負債、投資の損失、データの損失によるビジネス弊害などについても一切の責任を負わないこととします。また、サードパーティの装置のダメージや故障については、その可能性を認知していたとしても責任を負いません。

おねがい

- 故障品の修理/交換の受け付けは弊社に送付いただくことで受け付けております。返送時は弊社負担ですが送られるときは送料をご負担ください。
- 本製品は将来改良の為予告なく変更する場合があります。
- 本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問合せください。

保証サービスを円滑に行うために、購入日から 30 日以内に製品登録を行ってください。

http://www.transcendusa.com/registration

❖ ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

Transcend Information, Inc.

http://www.transcend.co.jp